

レンゲ・中瀬沼周辺調査

考察

昨年はレンゲ沼バリアフリー探勝路の木道の損壊箇所の補修が行われず、通行禁止の状態のままグリーンシーズンを終了し、11月末雪が降り始めてから工事が着手さ、12月末に工事完了となっております。雪が多い年で雪解けを待って調査開始いたしました。工事後の残骸などはなく安心しましたが、なぜか木道の脇のガード部分が水抜き箇所がなく大変残念です。検討していただき、良ければ皆さんに御声掛けして水抜きを早いうちに作れればと思います。

磐梯山噴火127年でレンゲ中瀬沼周辺のアカマツも老朽になっております。また特に蔓性植物がおおいせいか倒木も目立ち、特に中瀬沼あづまやの磐梯山に向かって左の流山周辺は景観が違ってきています。倒木により陽が入り、植生も変わっていくとおもわれます。

今回雪のあるシーズン中のイヌ同伴のお客様の利用状況や中瀬沼周辺のスノーモービルでの侵入について調査がかなわず、来年度は実施しルール作りをするためにも調査したいと考えております。

* 裏磐梯サイトステーションの来館数をご提供いただきましたので参考に添付いたします。

調査者

真野真理子 休暇村サービス